

■ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識について学びました。



ICTの経験が少ない企業の方を対象に、専門知識を持ったICTコーディネーター・地元ICT先進企業が講義を実施しました。また、実際の工事現場の条件に応じたICT導入の提案を行い、ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識を学びました。

- 1 日時 令和6年1月17日（水）13:00～16:30
- 2 場所 岐阜県シンクタンク庁舎 大会議室（岐阜市荻田南5丁目14-12）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員（建設ICT施工初心者）
- 4 参加者 8社13名
- 5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	「ICT導入に踏み出すための基礎知識」	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
14:00～14:10	休憩	
14:10～14:40	「実際の工事現場を題材としたICT導入の提案」	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
14:40～15:00	「ICTを活用した事例の紹介」 …ICT活用工事の成功体験（利益が上がった、人を減らすことができた）や 失敗談を紹介	・永井建設（株）
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:30	「ICT活用に関する意見交換」 …ICTの費用や効果に対する疑問や課題等について意見交換	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 ・永井建設（株）
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 4ユニット（認定講習）

8 研修状況



ICT導入に必要な知識について講義を受けました。



地元ICT先進企業の方からICT活用工事の体験談を紹介していただきました。



ICTコーディネーターおよび地元ICT先進企業の方とICTに関して意見交換を行いました。

9 受講者の感想

- ・ 建設ICTについて、より詳細な情報が得られたことが良かった。
- ・ ICTの導入について段階的におしえていただけたのが、わかりやすかった。

以上